

# 令和2年度用「小学音楽」4年 年間指導計画作成資料（案）

令和2年6月版

## 取り扱いに当たっての留意事項

- 「学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動」では、学習内容や時数について考えられる案を示しています。学校や地域の実態に応じてご参照ください。
- 表中の「学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動」とは、「学校の授業以外の場で学習したことを基に、授業で各活動が展開されること」を前提としています。学校以外の場のみで学習が完結するというものではありませんので、授業における配慮をお願いします。
- ウェブを活用した場面があります。音声や動画を視聴できる環境にない家庭の児童への配慮をお願いします。
- 題材ごとの配当時数、学習活動などは、今後変更になる可能性があります。予めご了承ください。
- 各題材の評価規準、及び評価基準については、当社ホームページの「年間指導計画・評価計画（案）」をご参照ください。
- 当該学年で取り扱う内容や歌唱共通教材等については、指導順序を入れ替えてもなお実施が困難となった場合、次年度において取り上げたり、類似した題材と組み合わせたりするなどの配慮が必要となります。その際は上級学年に送った指導内容について、教員間で引継ぎを行うなど、適切な取り扱いとなるようにご留意ください。

音楽 教育出版株式会社 小学校4年 『小学音楽 音楽のおくりもの4』

以下の資料は、当社の教師用指導書ならびにホームページに提示している第4学年の年間指導計画作成資料に基づき、「学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動」と、「指導順序を変更することが考えられる教材・学習活動」について一覧にまとめたものです。

年間指導計画例はこちらをご参照ください。 [https://www.kyoiku-shuppan.co.jp/2020shou/ongaku/category04/download.html#download\\_00](https://www.kyoiku-shuppan.co.jp/2020shou/ongaku/category04/download.html#download_00)

注1) 表中の「学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動」に「書き留める」活動を示していますが、これについては、教科書 p.74 の〈「音楽のもと」まとめ〉を確かめたり、p.76 の〈音楽を表すいろいろな言葉〉を参考にしたりしながら、教科書の楽譜やメモ欄などの書き込み欄に記述・記入したり、ワークシートや児童が準備できるノートなどにまとめたりすることが考えられます。また、これらの学習を学校再開後に授業で行う場合は、適宜発言等に対応することも考えられます。

注2) 家庭学習で、歌唱やリコーダーなどについて個人で演奏する場合は、感染防止や学習環境に十分な配慮が必要なため、保護者等と確認してから実施するようにご注意ください。

注3) 表中の表現教材の「音源」は、教育出版株式会社のホームページにある『小学音楽 音楽のおくりもの』自宅学習用教材曲音源』に含まれる音源のことを指します。なお、後半の題材については現段階ではアップされていないものもあります。

<https://www.kyoiku-shuppan.co.jp/textbook/shou/ongaku/document/ducu2/docu206/4nen.html>

表中の〈まなびリンク〉は、教育出版株式会社のホームページにある関連資料のページを指します。教科書目次のQRコードからアクセスが可能です。

<https://www.kyoiku-shuppan.co.jp/m-link/ongaku/4.html>

自宅学習用教材曲音源



まなびリンク



教科書 ページ	題材名・コーナー名 等	配当時数 ( )内は、学校の授 業以外の学習分	学校の授業以外の場において行うことが 考えられる教材・学習活動 (共)=共通教材	指導順序を変更することが考えられる 教材・学習活動
表紙裏	あなたの声は 世界にただひとつ	随時 (0.5)	新妻聖子さんからのメッセージを読む。	
p.4-5	【巻頭教材】 【歌唱】	随時 (0.5)	「TODAY」を音源に合わせて歌い、曲想を感じ取る。 また、旋律の変化に気を付けて音源を聴いたり、合わせて歌ったりして、曲の特徴や気付いたことを書き留める。	実際に声を出して行う歌唱活動又は歌唱に関わる全ての学習活動の指導順序を変更する。
p.6-7	スキルアップ 【歌唱】【音楽づくり】	毎時 (0.5)	「早口」を音源に合わせ、発音に気を付けて歌う。 〈早口言葉でラップを楽しもう!〉では、手拍子に合わせて、知っている早口言葉を唱えてみる。 速度や強弱の変化をつけて唱えてみる。	実際に声を出して行う歌唱活動や音楽づくりの活動又は歌唱に関わる全ての学習活動の指導順序を変更する。
p.8-11	にっぽんのうた みんなのうた 【歌唱】【鑑賞】	2 (1)	「さくら さくら」(共)の歌詞を音読したり、詩や楽譜を見ながら音源を聴いたりして、歌詞と旋律の結びつきを感じ取る。 音源に合わせて階名唱したり歌詞で歌ったり、教科書 p.10 下の音階を確かめたりして、曲想を感じ取る。 フレーズや旋律の反復、まとまりなどを感じ取りながら歌って、気付いたことを書き留める。 「◎さくら変そう曲」を公衆送信などの音源を利	実際に声を出して行う歌唱活動又は歌唱に関わる全ての学習活動の指導順序を変更する。

			用し、「さくらさくら」の旋律に気付いたり、箏の響きに親しんだりしながら聴く。	
p.12-15	歌声ひびかせて 【歌唱】【鑑賞】	4 (1.5)	<p>「<b>ブパポ</b>」の楽譜を見ながら、音源に合わせて①のパートを歌詞で歌う。</p> <p>②のパートも同様に歌う。</p> <p>教科書 p.12 下の&lt;まなびナビ&gt;をもとに、パート同士の関わり方について確かめる。</p> <p>「◎ミュージカル『サウンド オブ ミュージック』から」の各曲を公衆送信などの音源を利用し、歌声の特徴に気付いたり、各曲の旋律に親しんだりしながら聴く。気付いたことを書き留める。</p>	実際に声を出して行う歌唱活動又は歌唱に関わる全ての学習活動の指導順序を変更する。
p.16-21	ひょうしとせんりつ 【歌唱】【器楽】【鑑賞】	6 (3)	<p>「<b>エーデルワイス</b>」の楽譜を見ながら音源を聴き、合わせて上のパートを歌詞で歌ったり階名唱したりする。</p> <p>また、運指を確認して楽器で演奏する。</p> <p>同様に下のパートも歌ったりリコーダーで吹いたりする。</p> <p>上下パートとも、3拍子の拍の流れを感じながら演奏する。</p> <p>教科書 p.17 のコラムを読み、旋律のまとまりについて考え、気付いたことを書き留める。</p> <p>「◎トルコ行進曲」を公衆送信などの音源を利用し、2拍子を感じて指揮の動きをしながら聴</p>	実際に声を出して行う歌唱活動又は歌唱に関わる全ての学習活動の指導順序を変更する。 リコーダーの演奏を伴う「 <b>エーデルワイス</b> 」の合唱奏の指導順序を変更する。

			<p>く。また、4分の2拍子について知る。</p> <p>「<b>メリーさんの羊</b>」の楽譜を見ながら音源を聴き、合わせて2拍子の指揮の動きをしながら歌う。</p> <p>「<b>ラバーズ コンチェルト</b>」の楽譜を見ながら音源を聴き、合わせて4拍子の指揮の動きをしながら歌う。また、4分の4拍子について知る。</p> <p>「<b>◎メヌエット</b>」を公衆送信などの音源を利用し、3拍子を感じて指揮の動きをしながら聴く。また、4分の3拍子について知る。</p> <p>「ラバーズ コンチェルト」と「メヌエット」の似ているところや違うところを探す。</p>	
p.22-23	<p>音のスケッチ</p> <p>【音楽づくり】</p>	2 (0.5)	<p>〈<b>音の動き方を生かしてせんりつをつくらう</b>〉では、教科書 p.22 上に示した5音からリズムに合わせて音を選んでフレーズをつくり、教科書の書き込み欄に書く。音はリコーダーで吹きながら選ぶ。音の動き方についても、矢印を書いておく。</p>	リコーダーの演奏を伴う音楽づくりの指導順序を変更する。
p.24-25	<p>にっぽんのうた</p> <p>みんなのうた</p> <p>【歌唱】</p>	1 (0.5)	<p>「<b>まきばの朝</b>」(共)の歌詞を音読したり、詩や楽譜を見ながら音源を聴いたりして、歌詞と旋律の結びつきを感じ取る。</p> <p>また、音源に合わせて階名唱したり歌詞で歌ったりして、曲想を感じ取る。</p> <p>旋律のまとまりを感じ取り、気付いたことを書き</p>	実際に声を出して行う歌唱活動又は歌唱に関わる全ての学習活動の指導順序を変更する。

			留める。	
p.26-27	<p>【めざせ 楽器名人】</p> <p>サミングに ちょう戦しよう</p> <p>【器楽】</p>	毎時 (2)	<p>教科書 p. 26 の解説や〈まなびリンク〉の映像を参考に、サミングの奏法について知り、ミ→<u>ミ</u>や、<u>レ</u>→<u>ミ</u>の指の動き、高音の際のシラブル等を確認しながら吹く。</p> <p>親指の動きなどに気を付けながら、「ハロー サミング」を吹いてみる。</p> <p>慣れてきたら音源に合わせて演奏する。</p> <p>「もののけ姫」からの楽譜を見ながら音源を聴いて曲想を感じ取る。</p> <p>1 のパートの運指を確認し、音名（ドレミ）で歌ってから吹く。</p> <p>音源に合わせ、曲想に合った音色で吹く。</p> <p>2 のパートも同様に吹く。また、2 のパートの役割について考える。</p>	リコーダーの演奏を伴う全ての学習の指導順序を変更する。
p.28-31	<p>曲に合った歌い方</p> <p>【歌唱】</p>	4 (1)	<p>「ゆかいに歩けば」の音源を聴いたり、合わせて歌ったりして、曲想を感じ取る。</p> <p>腹式呼吸を意識し、自分の歌声を聴きながら歌っ</p>	実際に声を出して行う歌唱活動又は歌唱に関わる全ての学習活動の指導順序を変更する。

			<p>てみる。</p> <p>「<b>とんび</b>」の音源を聴いたり、合わせて歌ったりして、曲想を感じ取る。</p> <p>教科書 p.30 をもとに、旋律の流れを確かめる。</p> <p>自分の歌声を聴きながら歌ってみる。</p>	
p.32-33	<p>かけ合いと重なり</p> <p>【鑑賞】</p>	3 (1)	<p>「◎アラ ホーンパイプ」を公衆送信などの音源を利用したり、&lt;まなびリンク&gt;の映像を参考にしたりして、楽器の音色や呼びかけ合いに気を付けて聴く。</p> <p>教科書 p.75 や、&lt;まなびリンク&gt;の資料 (p.75 対応) などをもとに、金管楽器について知る。</p> <p>教科書 p.33 の「曲全体の流れ」をもとに、曲全体がどのようなになっているかに気を付けながら聴く。</p> <p>曲の面白いと思ったところなどを書き留める。</p>	鑑賞領域の<かけ合いと重なり>の題材を先行して扱うことも考えられる。
p.34-37	<p>にっぽんのうた</p> <p>みんなのうた</p> <p>【歌唱】</p>	2 (0.5)	<p>「<b>もみじ</b>」(共)の歌詞を音読したり、詩を見ながら音源を聴いたり、合わせて上のパートを歌ったりして、感じたことや想像した様子を書き留める。</p> <p>下のパートも音源に合わせて歌ってみる。</p> <p>パート同士の関わり方について確かめる。</p> <p>美しい紅葉を見た思い出があれば、書き留めておく。</p>	実際に声を出して行う歌唱活動又は歌唱に関わる全ての学習活動の指導順序を変更する。

<p>p.38-47</p>	<p><b>音楽今昔</b>  <b>【歌唱】【鑑賞】【器楽】</b>  <b>【音楽づくり】</b></p>	<p>6(3)</p>	<p>「ソーラン節」の楽譜を見ながら音源を聴き、合わせて手拍子をしながら歌ったり、合いの手に気付いたりする。</p> <p>「◎ソーラン節」を公衆送信などの音源を利用し、民謡の発声の特徴や合いの手などに気を付けて聴く。</p> <p>「もみじ」など合唱曲の音源の歌声と比較し、民謡に合う声や歌い方について考えてみる。</p> <p>教科書 p.40 の&lt;日本のお祭りをたずねて&gt;の紙面を見て、各地にいろいろなお祭りがあり、人々の生活の中から生まれたものであることを知る。公衆送信などの音源を利用し、楽器や声、旋律などの特徴を感じ取りながらいくつか音を聴く。</p> <p>住んでいる地域のお祭りに、どのような音楽が使われているか、思い出したり調べてみたりする。</p> <p>「◎秩父屋台ばやし」を公衆送信などの音源を利用し、&lt;おはやしづくりにチャレンジ&gt;にあるリズムを参考に、太鼓のリズムに気を付けて聴く。</p> <p>「◎葛西ばやし」を公衆送信などの音源を利用し、太鼓の口唱歌を唱えながら聴く。</p> <p>&lt;おはやしづくりにチャレンジ&gt;では、指で机を打つなどして太鼓のリズムを経験したり、リコーダーなどで教科書 p.43 に提示された六つの音から</p>	<p>実際に声を出して行う歌唱活動又は歌唱に関わる全ての学習活動の指導順序を変更する。</p> <p>リコーダーや笛など吹奏楽器の演奏を伴う音楽づくりの指導順序を変更する。</p>
----------------	---	-------------	--	--



			<p>隣り合った音を 2～3 選んで即興的に吹いたりする。</p> <p>「◎サムルノリ」を公衆送信などの音源を利用し、チャンゴのリズムを参考にしながら聴く。</p> <p>「朝の歌」の音源を聴き、合わせて歌ったりリズム打ちしたりして、曲想を感じ取る。</p> <p>また、音名（ドレミ）で歌ったり、運指を確かめたりして、リコーダーでも吹いてみる。</p> <p>「◎サンバの音楽」を公衆送信などの音源を利用し、リズムを感じながら聴く。</p> <p>「おどれサンバ」の音源を聴き、合わせて歌ったり教科書 p.47 のリズムを打ったりして、曲想を感じ取る。</p> <p>繰り返し記号について確認する。</p>	<p>実際に声を出して行う歌唱活動又は歌唱に関わる全ての学習活動の指導順序を変更する。</p> <p>リコーダーの演奏を伴う「朝の歌」の旋律奏や輪奏の指導順序を変更する。</p> <p>実際に声を出して行う歌唱活動又は歌唱に関わる全ての学習活動の指導順序を変更する。</p>
p.48-49	音のスケッチ 【音楽づくり】	2 (1)	<p>〈音階をもとにして音楽をつくろう〉では、3 種類の音階の響きを、鍵盤ハーモニカなどを用いて確認したり、「さくらさくら」「ソーラン節」など各民謡の音源を聴いたり歌ったりして、音階ごとに雰囲気を感じ取る。</p> <p>音階を選び、2 小節の旋律をつくってみる。</p>	<p>リコーダーや鍵盤ハーモニカなど吹奏楽器の演奏を伴う音楽づくりの指導順序を変更する。</p>
p.50-51	アンサンブルの楽しさ 【器楽】	3 (1)	<p>「ラ クンパルシータ」の楽譜を見て、鍵盤ハーモニカの二つのパート（主旋律）を追ったり、リズムを打ったりしながら音源を聴き、曲想を感じ</p>	<p>リコーダーや鍵盤ハーモニカなど吹奏楽器の演奏を伴う「ラ クンパルシータ」の合奏の指導順序を変更する。</p>

			<p>取る。</p> <p>スタッカート、シャープ、ナチュラルなど、記号について確認する。</p> <p>鍵盤ハーモニカ、リコーダー、低音の各パートについて、それぞれ階名唱したり、運指を確かめたり、鍵盤楽器については指番号で歌ったりする。それぞれのパートを演奏してみる。</p>	
p.52-53	<p>ききどころを見つけて</p> <p>【鑑賞】</p>	3 (1)	<p>「◎ノルウェー舞曲第2番」を公衆送信などの音源を利用し、体を動かしながら聴く。</p> <p>教科書 p.53 をもとに、旋律の変化や再現、速度の変化、楽器の音色などに気を付けて聴き、気付いたことや、曲の良さなどを書き留める。</p> <p>&lt;まなびリンク&gt;の映像を参考にしてもよい。</p>	<p>鑑賞領域の&lt;ききどころを見つけて&gt;の題材を先行して扱うことも考えられる。</p>

p.54-55	わたしたちの表げん 【器楽】【歌唱】	2 (1)	<p>「こきょうの春」(選択) の楽譜を見て、1 のパートを追いながら音源を聴き、合わせて歌詞で歌う。階名唱して、リコーダーで演奏する。</p> <p>2 のパートも同様に演奏する。</p> <p>高い音や低い音の吹き方について復習し、曲想に合った響きを考えながら演奏する。</p> <p>「グッデー グッバイ」(選択) の歌詞を見ながら音源を聴き、合わせて上のパートを歌って曲想を感じ取り、盛り上がるところを見つける。</p> <p>下のパートも音源に合わせて歌ってみる。</p> <p>自分は誰に対してこの曲を歌いたいか考える。</p> <p>〈わたしたちの生活と音楽〉を読み、学校生活で音楽が使われている場面や、校外で音楽が使われている場面について考え、書き留める。</p>	<p>リコーダーの演奏を伴う「こきょうの春」の重奏・合奏の指導順序を変更する。</p> <p>実際に声を出して行う歌唱活動又は歌唱に関わる全ての学習活動の指導順序を変更する。</p>
p.56-57	音のスケッチ 【音楽づくり】	3 (1)	<p>〈役割をもとに音楽をつくろう〉では、例示のフレーズをリコーダーなどで吹いてみる。</p> <p>p.56 上に提示された 6 音から音を選び、フレーズをつくってみる。</p> <p>お話し役、支え役、飾り役それぞれの役割を意識しながら音源を聴いてみる。</p>	<p>リコーダーなど吹奏楽器の演奏を伴う音楽づくりの指導順序を変更する。</p>

p.58-59	いろいろな歌声を 楽しもう 【鑑賞】	2 (1)	「◎歌げき『魔笛』から」を公衆送信などの音源 を利用し、各曲の歌声や旋律の特徴に気を付けて 聴き、気付いたことやイメージしたことを書き留 める。	鑑賞領域の<いろいろな歌声を楽しもう>を先行 して扱うことも考えられる。
p.60-61	日本の楽器をたずねて 【器楽】	随時 (0.5)	<ことのみりょく>では、教科書を読んで箏につい て知ったり、<まなびリンク>の演奏解説映像を 見たりして、箏の魅力を感じ取る。 教科書 p.11 「◎さくら変そう曲」など、箏のた めの曲を公衆送信などの音源を利用して聴く。	
p.62-71	音楽ランド 【歌唱】【器楽】	随時(選択)		実際に声を出して行う歌唱活動又は歌唱に関わ る全ての学習活動の指導順序を変更する。 リコーダーなど吹奏楽器の演奏を伴う旋律奏や 合奏等は指導順序を変更する。
p.78-裏表 紙裏	にっぽんのうた みんなのうた (きせつのうた) 【歌唱】	随時(選択)		実際に声を出して行う歌唱活動又は歌唱に関わ る全ての学習活動の指導順序を変更する。